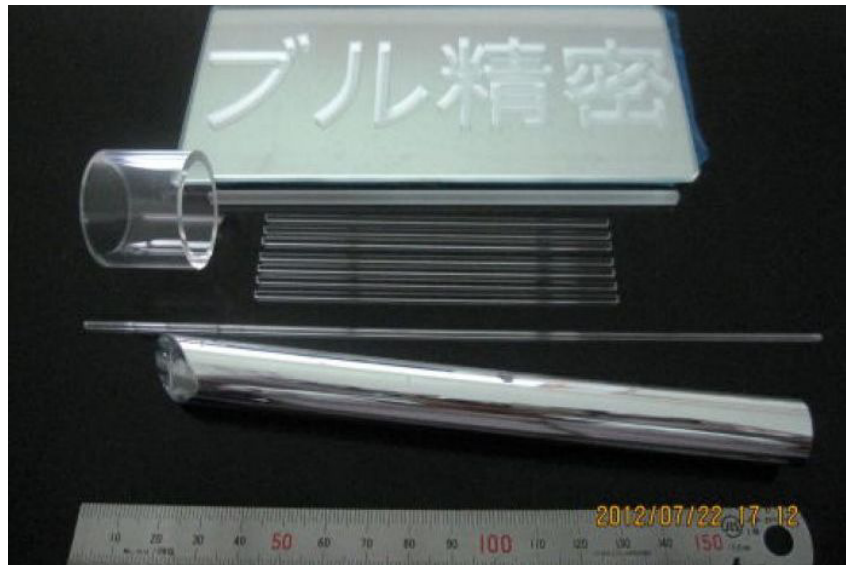


ロッド関連



国内向け製造・販売／硬質ガラスを使用

当社では、ロッドに対して任意のテーパー加工や穴加工をはじめ、多様な形状加工に対応しています。

加工可能範囲は $\phi 2.0 \times 50L \sim \phi 300 \times 500L$ と非常に広く、細径から大径まで幅広いロッド加工をカバーできます。また、処理能力は $\phi 30 \times 450L$ で約300本／分 と高い生産性を確保しており、量産案件にも安定して対応可能です。

使用できる硝材も豊富で、TX・PX・石英・BK-7 など、光学用途から一般用途まで幅広い材料に加工を施すことができます。高精度な設備と長年の加工ノウハウにより、寸法精度・面品質・端面仕上げなど、ロッド加工に求められる品質を高いレベルで実現しています。

【加工例】

- ガラスパイプ加工
- ロッド形状加工
- 穴加工
- テーパー加工

ロッド加工は一見シンプルですが、高精度を保つためには高度な管理が必要です。特に重要なのは次の4点です。

同軸度：芯ズレは光学性能や組立精度に影響する。

端面品質：平行度や面粗度が透過率・反射率を左右する。

寸法安定性：硝材ごとの熱膨張を考慮した加工条件が必要。

長尺のたわみ対策：長いロッドは振れやたわみを抑える治具技術が重要。

